

6月22日(土) プログラム

8:55~9:00

開会式

9:00~9:50

一般演題 G1 自転車事故

座長：大友 康裕（東京医科歯科大学救急災害医学分野）

G1-1 交通事故にかかる自転車の通行挙動

○布川 拓海¹、三谷 哲雄²

¹兵庫県警科捜研、²流通科学大学

G1-2 二次救急病院整形外科における自転車交通外傷の解析

○田中 浩史¹、一杉 正仁²

¹小山市市民病院整形外科、²獨協医科大学法医学講座

G1-3 当院に搬送された交通事故による自転車外傷の検討

五明 佐也香^{1,2}、金子 浩明¹、上笹貫 俊郎¹、岩下 寛子¹、杉木 大輔¹、池上 敬一¹、一杉 正仁²

¹獨協医科大学越谷病院救急医療科、²獨協医科大学法医学講座

G1-4 自転車事故における東日本大震災前後の変化

樫村 洋次郎、三宅 康史、萩原 祥弘、神田 潤、福田 賢一郎、田中 俊生、門馬 秀介、中村 俊介、田中 啓司、
有賀 徹

昭和大学医学部救急医学講座

9:55~10:45

一般演題 G2 事件事例

座長：齋藤 大蔵（防衛医科大学校外傷研究部門）

G2-1 突起物への乗り上げによりガソリントankが破損して出火した3事例

○本宮 嘉弘¹、山内 春夫²、高塚 尚和²

¹新潟県警察本部科学捜査研究所、²新潟大学大学院法医学分野

G2-2 前面衝突時における高齢の小柄な女性乗員の傷害

○國行 浩史

公益財団法人交通事故総合分析センター

G2-3 軽自動車における側面衝突事故再現解析

○河内 茂紀¹、太田 宗¹、一杉 正仁²、榎 徹雄³、櫻井 俊彰³

¹東京都市大学大学院工学研究科、²獨協医科大学法医学講座、³東京都市大学工学部

G2-4 上大静脈症候群が事故原因となった運転者の1剖検例

○大川 澄、一杉 正仁

獨協医科大学法医学講座

10:50~11:30

基調講演

座長：坂本 哲也（帝京大学）

外傷診療の変遷と標準化—わが国における診療の歴史と JATEC の誕生を中心に—

横田 順一朗（市立堺病院）

11:35~12:05

特別講演（1）

座長：北野 光秀（済生会横浜市東部病院）

日本における外傷センター構想

“Preventable Trauma Death and Disability” のない理想的な外傷センターとは

松下 隆（帝京大学医学部整形外科）

12:15~13:00

ランチョンセミナー（1）

座長：山口 芳裕（杏林大学医学部救急医学）

自動車事故の実態調査～乗員の重症度を左右する因子は何か？

篠原 一彰（太田西ノ内病院）

13:10~14:40

パネルディスカッション（1）

座長：小関 一英（帝京平成大学）

岡部 友三朗（日産自動車車両性能開発部）

外傷データバンクが交通事故の被害軽減に果たす役割

PD1-1 外傷診療の質向上のための日本外傷データバンク

○齋藤 大蔵^{1,2,3}

¹日本外傷学会トラウマレジストリー検討委員会、²日本外傷診療研究機構、

³防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門

PD1-2 頭部外傷データバンク「プロジェクト 2009」の概要について

○小川 武希

日本脳神経外傷学会 頭部外傷データバンク委員会

PD1-3 JTDB を活用した先進事故自動通報（AACN）の効果推定

○木内 透

（社）日本自動車工業会安全環境技術委員会/安全部会医工連携 WG

PD1-4 高齢者交通外傷患者の救急隊到着時意識レベルと生命予後に関する調査

○永田 高志¹、剣持 一^{1,2}、姜 英³、藤田 尚⁴、坂本 哲也⁴、橋爪 誠^{1,2}

¹九州大学大学院医学研究院先端医療医学部門災害・救急医学、²九州大学先端医療イノベーションセンター、

³産業医科大学 産業生態科学研究所、⁴帝京大学病院救命救急センター

PD1-5 JTDB を用いた高齢者外傷における収縮期血圧の Field Triage 基準に関する検討

○内田 靖之

帝京大学医学部救急医学講座

14:45～15:15

特別講演（2）

座長：大久保 堯夫（日本交通科学学会会長）

医工連携と車両安全対策

久保田 秀暢（国土交通省技術政策課自動車基準協定対策官）

15:20～16:20

一般演題 G3 航空搬送・病院前医療

座長：小野 一之（獨協医科大学救急医学）

G3-1 道南圏の救急医療における航空搬送の必要性

○浅井 康文¹、岡本 博之²、武山 佳洋²、伊藤 丈雄¹

¹雄心会函館新都市病院、²市立函館病院救命救急センター

G3-2 愛知県内の交通事故とドクターヘリとの関わり

○井上 保介¹、三木 靖雄²、中川 隆²、野口 宏³

¹愛知医科大学医学部地域救急医療学寄付講座、²愛知医科大学病院高度救命救急センター、

³愛知県救急医療情報センター

G3-3 ドクターヘリで対応した交通外傷の検討

○平松 玄太郎¹、熊井戸 邦佳²、大河原 健人²、西潟 一也²、大滝 聡史²、有馬 史人¹、酒庭 康孝¹、杉山 聡²、堤 晴彦²

¹埼玉医科大学総合医療センター救急科(ER)、²埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター

G3-4 高速道路事故でのドクターヘリ活動 –問題点と対策–

○高橋 功

手稲溪仁会病院救命救急センター

G3-5 病院前医療構築による交通事故患者治療の変遷について

○福島 憲治、高本 勝博、杉山 聡

埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター

16:25～16:55

特別講演（3）

座長：浅井 康文（函館新都市病院）

帝京大学ヘリパイロット養成コースについて

平本 隆（帝京大学理工学部）

17:00~18:00

総会

18:15~

意見交換会

6月23日(日) プログラム

9:00~9:50

一般演題 G4 交通と医療にかかわるシステム

座長：榎 徹雄（東京都市大学工学部機械工学科）

G4-1 都心商業地域での路上駐車のアイドリング行動に関する調査研究

○堂柿 栄輔¹、梶田 佳孝²、築瀬 範彦³

¹北海学園大学、²東海大学、³足利工業大学

G4-2 シミュレーションによる歩行者事故の解析 -SUV 型車両における車両の衝突速度と歩行者の飛翔距離の関係-

○福山 慶介¹、山崎 邦夫¹、松川 不二夫²

¹一般財団法人日本自動車研究所、²元一般財団法人日本自動車研究所

G4-3 事故自動通報システムの開発と通報データの活用方法の検討

○高山 晋一、福山 慶介、江島 晋、小野 古志郎

一般財団法人日本自動車研究所

G4-4 災害時遠隔画像診断システムにおけるサムネイル画像サイズに画面解像度が与える影響

○菅 貴之¹、武藤 憲司¹、八木 一夫²、小野寺 聡之²、仲田 佳広²

¹芝浦工業大学、²首都大学東京

9:55~11:25

パネルディスカッション（2）

医工連携による交通事故の被害軽減

座長：小野 古志郎（（一財）日本自動車研究所）

河野 元嗣（筑波メディカルセンター病院 救命救急センター）

PD2-1 人体頭部有限要素モデルを用いた脳内応答に影響を及ぼす加齢因子の検討

○柳岡 寿幸、独古 泰裕

(株)本田技術研究所四輪 R&D センター

PD2-2 低速前面衝突スレッド試験での大人と子供の頭部・脊椎における挙動の比較分析

○丹治 寛雅¹、樋口 和雄¹、Kristy B. Arbogast²、Sriram Balasubramanian²、Thomas Seacrist²、
Matthew R. Maltese²、Felipe García-España²、Terrance Hopely³、Eric Constans³、Francisco Lopez-Valdes⁴、
Richard Kent⁴

¹TK Holdings Inc.、²Children's Hospital of Philadelphia、³Rowan University、⁴University of Virginia

PD2-3 病院をベースにした交通外傷の把握と検討

○三上 耕司¹、江島 晋¹、高山 晋一¹、小野 古志郎¹、河野 元嗣²

¹一般財団法人日本自動車研究所、²公益財団法人筑波メディカルセンター病院

PD2-4

○前田 道宏

筑波メディカルセンター病院

PD2-5 救急医療における交通事故自動通報システム(ACN)の意義

○本村 友一、松本 尚、益子 邦洋

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター

11:30~12:00

特別講演（４）

座長：木下 浩作（日本大学医学部救急医学）

実体モデルによる回転性脳損傷メカニズムの検討

宮崎 祐介（東京工業大学）

12:15~13:00

ランチョンセミナー（２）

座長：有賀 徹（昭和大学医学部救急医学）

救急医療の見える化による問題解決のアプローチ：e-MATCHの取り組み

青木 則明（CHORD-J ヘルスサービス R&D センター）

13:10~14:40

パネルディスカッション（３）

座長：一杉 正仁（獨協医科大学法医学講座）

木村 昭夫（国立国際医療研究センター病院緊急部）

運転者の疾病や体調に起因する交通事故

PD3-1 タクシー運転者の健康状態に関する調査報告

○長谷川 桃子、山内 忍、石井 寛人、岸田 璃佳、一杉 正仁

獨協医科大学法医学講座

PD3-2 糖尿病患者の自動車運転中の低血糖発作について - 低血糖発作による交通事故低減への啓蒙

○松村 美穂子^{1,3}、森山 俊男¹、一杉 正仁²、麻生 好正³

¹栃木県医師会 塩原温泉病院 内科、²獨協医科大学 法医学講座、³獨協医科大学 内分泌代謝内科

PD3-3 意識消失による交通事故 — 予防的観点から —

○本多 ゆみえ、中川 儀英、猪口 貞樹

東海大学医学部救命救急医学

PD3-4 当院に搬送された運転者の内因性疾患に起因する交通外傷の検討

○藤田 尚

帝京大学医学部救急医学講座

PD3-5 脳損傷者の自動車運転再開の実情と身体・高次脳機能

○武原 格¹、一杉 正仁²、林 泰史¹、渡邊 修³、安保 雅博³、米本 恭三³、野村 庸子¹、山本 純一郎¹

¹東京都リハビリテーション病院、²獨協医科大学法医学講座、³東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座

14:45~15:45

一般演題 G5 運転者の能力と健康

座長：三林 洋介（東京都立産業技術高専）

G5-1 自動車運転時の前方視野内反応時間に関する基礎的研究

○三林 洋介¹、田宮 高信¹、富田 宏貴¹、杉本 聖一¹、柴田 芳幸¹、一杉 正仁²、鷲野 翔一³

¹東京都立産業技術高専、²獨協医科大学、³鳥取大学

G5-2 車道横断体験用シミュレータによる高齢歩行者の危険認知距離の検討－危険認知距離の加齢比較－

○水戸部 一孝¹、山口 尚将¹、松井 靖浩²、青木 義郎²、関根 道昭²、及川 昌子²、鈴木 雅史¹、吉岡 尚文³、
吉村 昇³

¹秋田大学大学院工学資源学研究科、²交通安全環境研究所、³秋田大学

G5-3 簡易ドライビングシミュレーターによる 駐車練習の研究－自動車駐車能力に関する調査－

○山本 純一郎¹、平野 正仁¹、浅見 美恵子¹、武原 格²

¹東京都リハビリテーション病院理学療法科、²東京都リハビリテーション病院診療部

G5-4 自動車運転再開者における臨時適性検査の受検率について

○外川 佑

新潟医療福祉大学医療技術学部 作業療法学科(旧所属 新潟リハビリテーション病院)

G5-5 東京都リハビリテーション病院における自動車運転再開に向けた家族教室の取り組み

○野村 庸子、大場 秀樹、山崎 未音、福田 祐子、武原 格

東京都リハビリテーション病院

15:50～16:50

一般演題 G6 人体損傷と事故解析

座長：独古 泰裕（(株) 本田技術研究所四輪 R&D センター）

G6-1 Mild TBI mechanisms in sagittal impacts: Monkey head trauma experiments and reconstruction of these using a monkey head FE model

○Jacobo Antona-Makoshi, Koshiro Ono, Susumu Ejima

Japan Automobile Research Institute

G6-2 被追突事故における頸部傷害と乗員挙動

○佐藤 房子、アントナ ハコボ、江島 晋、小野 古志郎

一般財団法人日本自動車研究所

G6-3 年齢と性別の違いに着目した前面衝突時の傷害の発生動向の分析

○今長 久、高山 晋一、小野 古志郎、立石 一正、江島 晋

一般財団法人日本自動車研究所

G6-4 Effect of BMI on Pelvic Injury—Side Impact Crashes—

○C.PAL¹、T.Okabe¹、K.Vimalathithan²、M.Jeyabharath²

¹Nissan Motor Co. Ltd.、²RNTBCI

G6-5 臓器傷害の高精度シミュレーションのための粒子法モデルの検討

○山本 創太¹、中島 遼太²、鎌田 昌之¹、坪田 健一³

¹芝浦工業大学、²カルソニックカンセイ、³千葉大学

16:50～

閉会式